

The Ministries of Junichi & Kaoru Saigo in Sano, Japan, and Beyond

For **CONNECTING** the World in God

The Newsletter For "Saigo Ministries" on September 11, 2022

「いつも常のごとく」

これは、私の尊敬する聖徒であり、クリスチャン団体の創設リーダーの「口癖」であった。彼の人生は、文字通り「一日一生」の人生であった。その忠実さ・誠実さにおいては言うまでもなく、恬淡とした霊的姿勢において、他方、燃えるがごとき熱情において、その特色は卓越していた。

さて話しは飛ぶが、阿部元首相襲撃殺人事件以来、毎日、テレビ・新聞のニュースを埋め尽くすトピックは、事件の「背景」、否「本質」と言うべき、「元統一教会(以下、統一教会)」と政治家たちの癒着問題である。統一教会が、基督教のカルト一派との認識があることもあり、当然のように、基督教関係も含めた、あらゆるメディア・識見者による問題の核心を求めての調査・論議がなされて来た。

そもそも、宗教団体である「統一教会」と政治団体である「勝共連合」が、実質的には同一団体、同一目的のための両翼であることは、彼らと少しでも接触するならば、すぐに明白の事実となる。70年代だったかと記憶するが、当時基督教界で、「異端」問題対策の急先鋒と目された森山諭師を中心に東京近辺の教会の協力で、八王子セミナー・ハウスにおいて「統一教会被害者救済セミナー」が開催された。私も事務局の手伝いをしつつ、既に社会問題となっていたこの教団に関する数々の悲劇的な状況を目の当たりにした。当時、異端征伐は大衆の関心を集めるいわゆる「ブーム」にさえなり始めていた。以後、半世紀に及ぶ年月が経過した。この間、靈感商法、合同結婚を始め、この団体に関する多くの情報・ニュースが流されて来た。しかし、私もその一人であるが、基督教界でも、一般社会でも、問題に対する関心、警戒心、対策・対応の実践は、まるで潮が引くように急速に薄れていった。そして、今回の事件が起こった!! 正に日本中がヒックリ返った。しかし、それは、余りにも、リ・アクティブな姿勢ではないか?! 統一教会の問題は、何にも変わっていなかったばかりか、寧ろ、より深刻化していたにも関わらず、事件が起こるまでは、敢えて言うならば、多くの人に忘れられた社会の片隅のできごとになっていた。

今回のことで、私が一番感じたことは、事が起こり、問題が表面化してから慌てて、「声高に正論」を唱える、我らの側におけるリ・アクティブな生き方の不毛と無力さである。この問題に留まらず、人生・信仰のあらゆる道において、「いつも常のごとく」「一日一生」式に、日毎の歩みの中で、もっとプロアクティブな姿勢で生きるものでありたい。悪との戦いに打ち勝つために・・・

News/Reports from May through Aug

佐野レインボー・チャーチ(SRC)のメンバー、関係者たちとのフェロシッパ

- 日曜礼拝後のフェロシッパのために、ルーシーさんは、色々なケーキを準備してくださる。
- 6月11日**：ルーシーさんご一家(ご主人のガドさん、長男のアレックスさんのお宅)にお招き頂き、ポリビア料理をご馳走になる。**6月25日**には同家の皆様が拙宅にお出で下さり、ケーキ作りを習う。
- 7月7日**：井川夫妻の知人加藤忠雄氏のお誘いで、同ご夫妻と共に大田原市の那珂川上流で、景色の美しさ、若鮎の旬の美味しさ、現地・車中でのお交わりを愉しむ。加藤氏は、奥様に先立たれお一人であるが、80才を過ぎてNPOを設立、地域のため様々な貢献をしておられる。
- 8月15日**、新婚カップル(4月)唐澤匠・京香ご夫妻が、新婦の里帰りで、隣町の足利・佐野に戻り、友人の太田美穂さんと一緒に三人で拙宅をお訪ねくださり、楽しい交わりのときをもった。同夫妻とは、一ヶ月ほど前にも、ビデオ通話で、近況報告と共にお互いに励ましあった。

シンシナティ日本語教会(JCCC)との交わり

- お父様のため訪日中の太田重義さんが、横浜から**6月18日**、**7月3日**の2回にわたって佐野をお訪ねくださり、楽しいお交わりと共に、私のメッセージ録画に関する準備・セットアップの助けをしてくださり、3日には共にSRCで礼拝を守ることもできた。
- 8月22日**：酒井啓介・理恵子先生(現坂戸改革派キリスト教会牧師。今もJCCCのためご協力下さっている)が、貴重な休暇の一部を割いて、埼玉からお訪ねくださり、幸いな交わりの時をもった。

- 8月21日**：久しぶりにオンラインで JCCC の皆様とご一緒に礼拝を守ることができた。メッセージは、時差もあったので、念のため録画させて頂いたが、かおる師共々にオンラインでのフェロシップ・タイムに参加して皆様の顔と声に触れることができたことは大きな喜びだった。

旧久我山宣教会(私たちの出身教会)の仲間たちとの再会・交わり

- 7月4日**：木更津宣教会牧師**重城博之・美代子先生**が、佐野にお訪ねくださり、旧交を暖めた。
- 8月25日**：上述の博之先生をもう一人の友人馬場一憲さんと一緒に、中学時代に久我山の教会に導いた**大塚一雄さんも、恵子夫人と共に**、東京日野市から拙宅までお訪ね下さり、ノアの井川夫妻も加わって楽しく、励ましに満ちた交わりの時をもつことができた。

プリンストン日本語教会関係から

- 8月22日**、プリンストン日本語教会時代に、神学校で学びつつメンバーとして参加・協力くださっていた**石川和男先生**が、現在牧師をしておられる愛知(長久手長老教会)から、ご実家である隣接の栃木市に帰郷の折、奥様と共にお訪ねくださり、旧交を温めた。

家族・親族との再会と交わり

- 7月16日**、かおる師の姉**小川ゆりさん**と井の頭線久我山駅で会う。互いの家族・教会の報告をしながら、久しぶりの In-Person での交わりを楽しんだ。
- 同日**、近くまで来たと言うことで、「吉祥寺」へ移動。小学校 1-3 年生まで(父の転勤)お世話になった「**成蹊小学校**」の校舎を懐かしく訪ねた。折しも同校の小・中・高・大卒である阿部元首相の銃撃事件直後、花を手向ける多くの人々の姿があった。小生が同校で過ごしたのは僅か 3 年間であったが、担任であった秋田出身の**佐々木金之助先生**から受けたものは、小生の人生にとって極めて大きかった。焼却炉に飛び込むなど、腕白だった小生、一杯迷惑もかけた。34 才で私が渡米したとき、彼はクリスマスではなかったが、わざわざ教会まで訪ねて来てくださった。忘れられない思い出である。
- 8月14日**：同じく井の頭線久我山に住む**私の姉深澤喜美子**と待ち合わせして、調布にあるメモリアル・ガーデンにて、家族 4 人でささやかな**墓前礼拝**をした。ここには、姉の夫君深澤格三氏と西郷の両親が葬られている。詩篇 48 篇を読み、味わい、アメージング・グレースを歌った。姉無くして、我が家の「全家」の救いは無く、私たち夫婦の出会いも無く、しのぶも宣子もない。墓前で、今更のように、十字架から始まり、我が家族にまで届けられた主の愛の軌跡を辿る恵みのときであった。

この他にも、様々な媒体を通して、多くの助け、励まし、交わり、聖言の分かち合いを頂いて来た。感謝!!

- 9月の祈りの課題として**：①霊肉の健康のため ②ご奉仕のため(9/4,11,18 のレインボーチャーチ、9/25 木更津宣教会礼拝のご奉仕、毎週水曜の聖研ほか) ③経済的必要のため ④これまでに個人的に、また教会を通してお会いして来た方々を全国的に訪ね、もっとイエス様を伝えられるように。
- この④について、最近、特に、**帰朝後の私たちの重要使命として、かおる師と共に再確認していた矢先、8月末 TV のニュースで、久野綾希子さんの逝去**を知った。彼女は、長く劇団四季のトップ・スターとして、ウェストサイド・ストーリー、キャッツ、エビータなどのミュージカルで初代の主演を演じ、退団後もマンマ・ミーヤ、異国の丘など数々の有名舞台で活躍した女優である。実は、彼女が 1999 年のクリスマス直前、当時 ANA のパイロット中川博さんとの内輪だけの結婚を考え、急なことだったので、友人であった NY でビジネスを営む橋本修夫妻に相談。橋本氏は関学中等部時代の小生の親友であったので、早速に場所の件と司式の依頼を頂いた。式後、中川(久野)ご夫妻とは 2 回お会いした。一回は三谷幸喜演出で渋谷パルコで公演されたコメディーにご招待頂き、お食事を共にした時。もう一回は、橋本氏も交えて恵比寿のご夫妻のお宅にお招き頂いて一宿一飯のもてなしを頂いた時であった。ご夫妻とも心の低い方々で福音にも真摯に耳を傾けて下さったが、それ以降は、気に掛けながらも、互いに忙しく、中々お会いすることができないままであった。ご夫君中川博さんの上に、神様からの豊かなお慰めを祈るとともに、時をみてお会いできればと祈っている。この件、神様からの再召命と自覚している。

以上ご報告まで。皆様の上に愈々豊かな神様の御祝福を祈ります。 在 主 2022年9月11日
西郷純一、かおる、しのぶ、宣子エスター(Phila., PA)

<皆さまのお祈りとご支援に心から感謝します>

- 「西郷純一・かおるを支える会」：UFJ 川越支店(382)：(口座名・番号)西郷純一かおる師を支える会・事務担当馬場一憲・普通 預金 3818778 問い合わせ：0492-41-7048
- 西郷かおるの PAYPAL アカウント(下記西郷かおるの Email Address 使用)
- 連絡先：西郷純一・かおる(〒327-0847 栃木県佐野市天神町 868)
- 電話：純一(090)3279-3150/かおる(090)5678-3150
- Eメール：純一 saigojunichi@gmail.com かおる saigokaoru@gmail.com